

朝活キッズ！【北海道】

■団体の名称

ゆうぱりし
夕張市教育委員会

■連携している団体

小学校、中学校、高等学校、図書館
子育て・教育支援団体、NPO
企業・事業所

■背景・ねらい

長期休業中の子どもたちの生活リズムは乱れがちで、規則正しい生活リズムを意識させることの重要性が指摘されていました。また、夕張市は南北に長く、居住地域が点在しているため、子どもたちの交流機会が長期休業中は特に減少してしまうことも課題となっていました。これらの背景を踏まえて、当市では地域の多様な方からの協力を得て、小学生の基本的な生活習慣の定着と、地域の様々な世代と交流を図る機会の充実に努めています。

■活動内容

- 本事業は、市内の小学1年生から6年生を対象として、2014年から実施しており、地元企業や団体、ボランティア等、地域の様々な方の協力の下、学習だけでなく多様な体験学習に取り組んでいます。
- 少年団活動や家族と過ごす時間が確保できるよう、午前だけのプログラムとしています。また、地域の資源や人材を活かした学習・運動プログラムや、読み聞かせ等を行っています。希望者は、午後に残って友達と遊ぶようにすることで、長期休業中の居場所にもなっています。
- 令和3年度は、夕張高校生が高校の授業の中で取り組んでいる地域課題の解決を図るための商品開発について説明をしてもらったり、地域の未来について考えるワークショップを行うことで、異世代交流の場にもなりました。また、中学生や教職員と協働で花植え活動を行いました。
- 令和4年度は、地元企業の協力の下、工場見学を行いました。参加者は、地元の産業を知るとともに、働く大人への感謝の気持ちを深めている様子でした。



工場見学時の様子→

■成果

- 生活習慣が乱れがちになる長期休業中において、望ましい生活習慣の確立に効果を上げています。
- 地元企業など地域の多様な方々の協力の下で実施することで、関係企業内での「早寝・早起き・朝ごはん」についての意識醸成はもとより、地域での子どもたちの健全育成に向けた環境醸成に寄与しています。
- 子どもだけでなく、活動に関わる大人たちも地域にある様々な魅力に気付くきっかけになり、住んでいる地域にこれまで以上に愛着が持てるようになっています。



夕張産のそば粉で、そば打ち体験をしました。地元の美味しい特産品を味わいました。↓

